

地域医療支援病院業務報告書

浜松労病発第338号

令和6年 9月13日

浜松市保健所長 様

所在地 静岡県浜松市中央区将監町25

開設者 名称 独立行政法人労働者健康安全機構
浜松労災病院

代表者の氏名 院長 江川 裕人

令和5年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2第1項の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称
- 2 開設の場所
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績
- 4 共同利用の実績
- 5 救急医療の提供の実績
- 6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績
- 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
- 8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 9 医療法施行規則第9条の19第1項の委員会の開催の実績
- 10 患者相談の実績

別紙 1 地域医療支援病院の名称及び開設の場所

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1 番 1 号 独立行政法人労働者健康安全機構 事務管理棟
氏名	独立行政法人労働者健康安全機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

独立行政法人労働者健康安全機構浜松労災病院

3 所在の場所

〒430-8525 静岡県浜松市中央区将監町25 電話 (053) 462-1211

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	床	床	床	3 1 2 床	3 1 2 床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要 独立行政法人労働者健康安全機構浜松労災病院		
集中治療室	(主な設備) 除細動器、血液ガス分析装置、人工呼吸器、ペースメーカー、呼吸循環監視装置、ポータブルX線撮影装置 ほか 病床数 6床		
化学検査室	(主な設備) 血液ガス分析装置、自動血清免疫装置、生化学分析装置、全自動血液凝固線溶測定装置、自動血液計算装置、糖尿病検査項目分析装置、血小板保存装置、遠心実験台、顕微鏡 ほか		
細菌検査室	(主な設備) 顕微鏡、染色器、安全キャビネット ほか		
病理検査室	(主な設備) 自動免疫色素装置、自動染色装置、パラフィン包埋装置、恒温槽、遠心器、超低温フリーザー、顕微鏡、テレパソ装置、卓上プッシュプル装置、感染性排水システム ほか		
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、埋込式体重計、臓器撮影機、強制流し台、廃棄物用流し台、ホルマリン流し台、長靴消毒パン、感染性排水処理システム、ユニットシャワー、脱衣室 ほか		
研究室	(主な設備) 机、椅子、パソコン、プリンター ほか		
講義室	室数	3 室	収容定員 1 5 0 人
図書室	室数	1 室	蔵所数 1 5、0 0 0 冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 1 台		
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 1 2, 7 m ²		

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

別紙 2 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

(他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績)

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率		93.7%	算定 期間	5年4月1日～ 6年3月31日	
地域医療支援病院 逆紹介率		142.5%			
算出 根拠	A：紹介患者の数			3,060人	
	B：初診患者の数			3,265人	
	C：逆紹介患者の数			4,652人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

別紙 3 共同利用の実績

(地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類)

1 共同利用の実績(令和5年4月～令和6年3月)

ア 病床の共同利用	
共同利用医療機関延数	436 施設
うち、開設者と直接関係のない医療機関の延数	436 施設
共同利用に係る病床利用率	36.2 %
開放型病院共同指導	0 件
イ 医療機器の共同利用	
受託放射線撮影検査等利用医療機関延数	386 施設
うち、開設者と直接関係のない医療機関の延数	386 施設
ウ 合計	
総医療機関延数	822 施設
うち、開設者と直接関係のない医療機関の延数	822 施設

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

ア 共同利用病床	44床
イ 手術室	
ウ 臨床検査室	
エ 放射線検査室	C T、MR I
オ 内視鏡室	

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定ものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 ☒有・無
 イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：|
 職 種：医事課長

(注) 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
医療機器の共同利用の登録医療機関名簿に記載された医療機関数				
医科 440施設				
(うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ 440施設)				
※登録医療機関名簿は別添3のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	44床
--------------	-----

別紙 4 救急医療の提供の実績
(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

【医師】			
常 勤	専 従		0 名
非常勤	専 従		0 名
常 勤	非専従	5 3	名
非常勤	非専従	2	名

【看護師】			
常 勤	専 従	2 8	名
常 勤	非専従	7 3	名
非常勤	非専従	1 7	名

【薬剤師】			
常 勤	非専従	1 2	名
非常勤	非専従	1	名

【臨床検査技師】			
常 勤	非専従	1 8	名
非常勤	非専従	1	名

【放射線技師】			
常 勤	非専従	1 7	名
非常勤	非専従	1	名

【臨床工学技士】			
常 勤	非専従	7	名
非常勤	非専従	1	名

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	医師		常勤	非専従	週40時間	循環器内科部長
2	医師		常勤	非専従	週40時間	第二循環器内科部長
3	医師		常勤	非専従	週40時間	第三循環器内科部長
4	医師		常勤	非専従	週40時間	脳神経外科部長
5	医師		常勤	非専従	週40時間	
6	医師		常勤	非専従	週40時間	
7	医師		常勤	非専従	週40時間	心臓血管外科部長
8	医師		常勤	非専従	週40時間	心臓血管外科副部長
9	医師		常勤	非専従	週40時間	
10	医師		常勤	非専従	週40時間	
11	医師		常勤	非専従	週40時間	外科部長
12	医師		常勤	非専従	週40時間	消化器外科部長
13	医師		常勤	非専従	週40時間	第二消化器外科部長
14	医師		常勤	非専従	週40時間	消化器外科副部長
15	医師		常勤	非専従	週40時間	
16	医師		常勤	非専従	週40時間	麻酔科部長
17	医師		常勤	非専従	週40時間	麻酔科副部長
18	医師		非常勤	非専従	週30時間	
19	医師		常勤	非専従	週40時間	院長
20	医師		常勤	非専従	週40時間	副院長
21	医師		常勤	非専従	週40時間	総合内科部長
22	医師		常勤	非専従	週40時間	
23	医師		常勤	非専従	週40時間	神経内科部長
24	医師		常勤	非専従	週40時間	呼吸器内科部長
25	医師		常勤	非専従	週40時間	呼吸器内科副部長
26	医師		常勤	非専従	週40時間	
27	医師		常勤	非専従	週40時間	消化器内科部長
28	医師		常勤	非専従	週40時間	消化器内科副部長
29	医師		常勤	非専従	週40時間	
30	医師		常勤	非専従	週40時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

31	医師		常勤	非専従	週40時間	乳腺外科部長
32	医師		常勤	非専従	週40時間	整形外科部長
33	医師		常勤	非専従	週40時間	第二整形外科部長
34	医師		常勤	非専従	週40時間	
35	医師		常勤	非専従	週40時間	
36	医師		常勤	非専従	週40時間	
37	医師		常勤	非専従	週40時間	形成外科部長
38	医師		常勤	非専従	週40時間	皮膚科部長
39	医師		常勤	非専従	週40時間	泌尿器科部長
40	医師		常勤	非専従	週40時間	泌尿器内視鏡科部長
41	医師		常勤	非専従	週40時間	
42	医師		常勤	非専従	週40時間	
43	医師		常勤	非専従	週40時間	婦人科部長
44	医師		常勤	非専従	週40時間	リハビリテーション科部長
45	医師		常勤	非専従	週40時間	第二健康診断部長
46	医師		常勤	非専従	週40時間	放射線科部長
47	医師		常勤	非専従	週40時間	
48	医師		非常勤	非専従	週8時間	
49	医師		常勤	非専従	週40時間	
50	医師		常勤	非専従	週40時間	
51	医師		常勤	非専従	週40時間	
52	医師		常勤	非専従	週40時間	
53	医師		常勤	非専従	週40時間	
54	医師		常勤	非専従	週40時間	
55	医師		常勤	非専従	週40時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

1	看護師		常勤 専従	週40時間	I C U看護師長
2	看護師		常勤 非専従	週40時間	病棟看護師長
3	看護師		常勤 非専従	週40時間	手術室看護師長
4	看護師		常勤 非専従	週40時間	外来看護師長
5	看護師		常勤 専従	週40時間	I C U看護師長補佐
6	看護師		常勤 非専従	週40時間	病棟護師長補佐
7	看護師		常勤 非専従	週40時間	手術室看護師長補佐
8	看護師		常勤 非専従	週40時間	外来看護師長補佐
9	看護師		常勤 専従	週40時間	
10	看護師		常勤 専従	週40時間	
11	看護師		常勤 専従	週40時間	集中ケア認定看護師
12	看護師		常勤 専従	週40時間	
13	看護師		常勤 専従	週40時間	
14	看護師		常勤 専従	週40時間	
15	看護師		常勤 専従	週40時間	
16	看護師		常勤 専従	週40時間	
17	看護師		常勤 専従	週40時間	
18	看護師		常勤 専従	週40時間	
19	看護師		常勤 専従	週40時間	
20	看護師		常勤 専従	週40時間	
21	看護師		常勤 専従	週40時間	
22	看護師		常勤 専従	週40時間	
23	看護師		常勤 専従	週40時間	
24	看護師		常勤 専従	週40時間	
25	看護師		常勤 専従	週40時間	
26	看護師		常勤 専従	週40時間	
27	看護師		常勤 専従	週40時間	
28	看護師		常勤 専従	週40時間	
29	看護師		常勤 専従	週40時間	
30	看護師		常勤 専従	週40時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

31	看護師		常勤	専従	週40時間	
32	看護師		常勤	専従	週40時間	
33	看護師		常勤	専従	週40時間	
34	看護師		常勤	専従	週40時間	
35	看護師		常勤	非専従	週40時間	
36	看護師		常勤	非専従	週40時間	
37	看護師		常勤	非専従	週40時間	
38	看護師		常勤	非専従	週40時間	
39	看護師		常勤	非専従	週40時間	
40	看護師		常勤	非専従	週40時間	
41	看護師		常勤	非専従	週40時間	
42	看護師		常勤	非専従	週40時間	
43	看護師		常勤	非専従	週40時間	
44	看護師		常勤	非専従	週40時間	
45	看護師		常勤	非専従	週40時間	
46	看護師		常勤	非専従	週40時間	
47	看護師		常勤	非専従	週40時間	
48	看護師		常勤	非専従	週40時間	
49	看護師		常勤	非専従	週40時間	
50	看護師		常勤	非専従	週40時間	
51	看護師		常勤	非専従	週40時間	
52	看護師		常勤	非専従	週40時間	
53	看護師		常勤	非専従	週40時間	
54	看護師		常勤	非専従	週40時間	
55	看護師		常勤	非専従	週40時間	
56	看護師		常勤	非専従	週40時間	
57	看護師		常勤	非専従	週40時間	
58	看護師		常勤	非専従	週40時間	
59	看護師		常勤	非専従	週40時間	
60	看護師		常勤	非専従	週40時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

61	看護師		常勤	非専従	週40時間	
62	看護師		常勤	非専従	週40時間	
63	看護師		常勤	非専従	週40時間	
64	看護師		常勤	非専従	週40時間	
65	看護師		常勤	非専従	週40時間	
66	看護師		常勤	非専従	週40時間	
67	看護師		常勤	非専従	週40時間	
68	看護師		常勤	非専従	週40時間	
69	看護師		常勤	非専従	週40時間	
70	看護師		常勤	非専従	週40時間	
71	看護師		常勤	非専従	週40時間	
72	看護師		常勤	非専従	週40時間	
73	看護師		常勤	非専従	週40時間	
74	看護師		常勤	非専従	週40時間	
75	看護師		常勤	非専従	週40時間	
76	看護師		常勤	非専従	週40時間	
77	看護師		常勤	非専従	週40時間	
78	看護師		常勤	非専従	週40時間	
79	看護師		常勤	非専従	週40時間	
80	看護師		常勤	非専従	週40時間	
81	看護師		常勤	非専従	週40時間	
82	看護師		常勤	非専従	週40時間	
83	看護師		常勤	非専従	週40時間	
84	看護師		常勤	非専従	週40時間	
85	看護師		非常勤	非専従	週39時間	
86	看護師		常勤	非専従	週40時間	
87	看護師		常勤	非専従	週40時間	
88	看護師		常勤	非専従	週40時間	
89	看護師		常勤	非専従	週40時間	
90	看護師		常勤	非専従	週40時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

91	看護師		常勤	非専従	週40時間	
92	看護師		常勤	非専従	週40時間	
93	看護師		常勤	非専従	週40時間	
94	看護師		常勤	非専従	週40時間	
95	看護師		常勤	非専従	週40時間	
96	看護師		常勤	非専従	週40時間	
97	看護師		常勤	非専従	週40時間	
98	看護師		常勤	非専従	週40時間	
99	看護師		常勤	非専従	週40時間	
100	看護師		常勤	非専従	週40時間	
101	看護師		常勤	非専従	週40時間	
102	看護師		常勤	非専従	週40時間	
103	看護師		非常勤	非専従	週25時間	
104	看護師		非常勤	非専従	週34時間	
105	看護師		非常勤	非専従	週35時間	
106	看護師		非常勤	非専従	週30時間	
107	看護師		非常勤	非専従	週33時間	
108	看護師		非常勤	非専従	週35時間	
109	看護師		非常勤	非専従	週25時間	
110	看護師		非常勤	非専従	週35時間	
111	看護師		非常勤	非専従	週32時間	
112	看護師		非常勤	非専従	週31時間	
113	看護師		非常勤	非専従	週39時間	
114	看護師		非常勤	非専従	週35時間	
115	看護師		非常勤	非専従	週32時間	
116	看護師		非常勤	非専従	週15時間	
117	看護師		非常勤	非専従	週39時間	
118	看護師		非常勤	非専従	週16時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

1	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
2	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
3	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
4	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
5	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
6	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
7	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
8	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
9	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
10	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
11	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
12	薬剤師		常勤	非専従	週40時間	
13	薬剤師		非常勤	非専従	週31時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

1	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	中央検査部長代理
2	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	主任検査技師
3	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	主任検査技師
4	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	主任検査技師
5	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
6	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
7	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
8	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
9	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
10	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
11	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
12	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
13	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
14	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
15	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
16	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
17	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
18	臨床検査技師		常勤	非専従	週40時間	
19	臨床検査技師		非常勤	非専従	週24時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

1	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	中央放射線部長
2	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	主任放射線技師
3	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	主任放射線技師
4	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	主任放射線技師
5	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	主任放射線技師
6	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	主任放射線技師
7	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
8	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
9	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
10	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
11	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
12	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
13	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
14	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
15	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
16	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
17	診療放射線技師		常勤	非専従	週40時間	
18	診療放射線技師		非常勤	非専従	週20時間	

別紙 4 救急医療の提供の実績

(国様式例第13)

(救急医療を提供する能力を有することを証する書類)

1 重症救急患者の受入に対応できる医療従事者の確保状況

1	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	中央臨床工学部長
2	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	
3	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	
4	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	
5	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	
6	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	
7	臨床工学技士		非常勤	非専従	週24時間	
8	臨床工学技士		常勤	非専従	週40時間	

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	6 床
専用病床	6 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急医療室	149.35m ²	(主な設備) 無影灯、医療ガス設備、バイポーラ凝固器、挿管セット ほか	可
放射線検査室	857.16m ²	(主な設備) 放射線画像システム、放射線情報管理システム、MRI、CT、RI、X線骨密度装置、放射線治療装置、乳房X線装置、多目的血管造影装置、心臓カテーテル装置 ほか	可
臨床検査室	172.55m ²	(主な設備) 生理検査システム、脳波室監視カメラ、自動採血管ロボ ほか	可
内視鏡室	138.75m ²	(主な設備) 内視鏡ファイリングシステム、内視鏡洗浄装置、超音波診断装置、消化管内視鏡セット、リカバリー用リクライニングチェア ほか	可
手術室	901.41m ²	(主な設備) 麻酔管理システム、術野ビューワー、無影灯、電動油圧式手術台、顕微鏡、シーリングペンダント ほか	可
特定集中治療室	110.52m ²	(主な設備) 救急蘇生装置(気管内挿管セット、人工呼吸装置等)、除細動器、ペースメーカー、心電計、ポータブルエックス線撮影装置、呼吸循環監視装置 ほか	可

4 備考

令和4年4月1日静岡県告示第285号により救急病院等の告示。 ①西遠地区二次救急輪番制病院 ②救急医療協力申出機関
--

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	3,786人 (1,889人)
上記以外の救急患者の数	2,215人 (412人)
合計	6,001人 (2,301人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

別紙 5 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明)

1 研修の内容

【令和 5 年度】					
医師等に係る研修会					
開催延べ数	8 回				
うち当病院参加者数	265名	医師	88名	医師以外	177名
うち院外参加者数	102名	医師	96名	医師以外	6名
看護師等に係る研修会					
開催延べ数	5 回				
うち当病院参加者数	16名	医師	0名	医師以外	16名
うち院外参加者数	75名	医師	0名	医師以外	75名
【計】病院参加者数 281名					
院外参加者数 177名					
※研修会ごとの目的、対象者、参加者数の実績等は、別添5のとおり					

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	1 3 回
(2) (1) の合計研修者数	4 5 8 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・☐無
- イ 研修委員会設置の有無 有・☐無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
江川 裕人	医師	消化器外科	病院長	42年	
	医師	整形外科		31年	
	医師	消化器内科		21年	
	医師	呼吸器内科		35年	
	医師	外科		29年	
	医師	放射線科		24年	
	医師	消化器外科		27年	
	医師	呼吸器内科		13年	
	臨床工学士	中央臨床工学部		33年	
	臨床検査技師	中央検査部		38年	
	看護師			25年	
	看護師			33年	
	看護師			12年	
	看護師			22年	
	理学療法士			19年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
図書室	67.65m ²	(主な設備) スライダックス・図書文献検索システム・椅子・机・蔵書・パソコン
大会議室	113.71m ²	(主な設備) 映像音響システム (プロジェクター、ロールスクリーン、マイクなど)、椅子、机、暗幕
会議室1	21.54m ²	(主な設備) カンファ用液晶ディスプレイ、椅子、机、シャーカステン
会議室2	16.46m ²	(主な設備) カンファ用液晶ディスプレイ、椅子、机、シャーカステン

別紙 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	江川 裕人		
管理担当者氏名	総務課長	医事課長	

		保管場所	分 類 方 法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		【日誌等】 書庫 【診療記録等】 電子カルテサーバ 診療情報管理室 カルテ庫	【日誌等】 日付毎に管理 【診療記録等】 1患者1ID付与 電子的に格納
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	医事課 総務課	
	閲覧実績	医事課 総務課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

別紙 7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 江川 裕人		
閲覧担当者氏名	(診療録関係) (その他財務諸表関係)	医事課長 総務課長	
閲覧の求めに応じる場所	(診療録関係) (その他財務諸表関係)	医事課相談室 総務課小会議室	
閲覧の手続の概要 閲覧の手続の概要 独立行政法人通則法（平成十一年七月十六日法律第百三号）第38条に基づき財務諸表をホームページで公表するとともに、個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）に基づき開示を行っている。			

前年度の総閲覧件数		35件
閲覧者別	医師	件
	歯科医師	件
	地方公共団体	件
	その他	35件

別紙 8 医療法施行規則第 9 条19の委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4 回	
委員会における議論の概要		
令和 5 年 9 月 2 0 日 (水) 委員総数 1 5 名 紙面配布数 1 5 名 議事内容 1 令和 5 年度 浜松労災病院 地域医療支援病院運営委員会委員 2 開放型病院診療状況比較 (医師数等) 3 開放型病院診療状況比較 (患者数) 4 依頼検査実施件数 (共同利用) 調・入院における紹介患者比率調 5 紹介率の推移 6 逆紹介率の推移 7 地域の医療連携研修会・講演会開催等一覧 ●令和 5 年度 第 1 回地域医療支援病院運営委員会について ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み書面開催とした。 ・書面送付後、各委員よりのご意見ご要望及び疑義等は特になかった。 ・次回開催等については、感染状況を鑑み集合または書面開催を検討する。 令和 5 年 1 2 月 1 1 日 (月) 委員総数 1 5 名 紙面配布数 1 5 名 議事内容 1 令和 5 年度 浜松労災病院 地域医療支援病院運営委員会委員 2 開放型病院診療状況比較 (医師数等) 3 開放型病院診療状況比較 (患者数) 4 依頼検査実施件数 (共同利用) 調・入院における紹介患者比率調 5 紹介率の推移 6 逆紹介率の推移 7 地域の医療連携研修会・講演会開催等一覧 ●令和 5 年度 第 2 回地域医療支援病院運営委員会について ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み書面開催とした。 ・書面送付後、各委員よりのご意見ご要望及び疑義等は特になかった。 ・次回開催等については、感染状況を鑑み集合または書面開催を検討する。		

令和6年3月18日（月）

委員総数 15名

紙面配布数 15名

議事内容

- 1 令和5年度 浜松労災病院 地域医療支援病院運営委員会委員
 - 2 開放型病院診療状況比較（医師数等）
 - 3 開放型病院診療状況比較（患者数）
 - 4 依頼検査実施件数（共同利用）調・入院における紹介患者比率調
 - 5 紹介率の推移
 - 6 逆紹介率の推移
 - 7 地域の医療連携研修会・講演会開催等一覧
- 令和5年度 第3回地域医療支援病院運営委員会について
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み書面開催とした。
 - ・書面送付後、各委員よりのご意見ご要望及び疑義等は特になかった。
 - ・次回開催等については、感染状況を鑑み集合または書面開催を検討する。

令和6年3月29日（金）

委員総数 15名

紙面配布数 15名

議事内容

- 1 令和5年度 浜松労災病院 地域医療支援病院運営委員会委員
 - 2 開放型病院診療状況比較（医師数等）
 - 3 開放型病院診療状況比較（患者数）
 - 4 依頼検査実施件数（共同利用）調・入院における紹介患者比率調
 - 5 紹介率の推移
 - 6 逆紹介率の推移
 - 7 地域の医療連携研修会・講演会開催等一覧
- 令和5年度 第4回地域医療支援病院運営委員会について
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み書面開催とした。
 - ・書面送付後、各委員よりのご意見ご要望及び疑義等は特になかった。
 - ・次回開催等については、感染状況を鑑み集合または書面開催を検討する。

（注） 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

別紙 9 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	MSW 3名 看護師 2名
患者相談件数	10,594件
患者相談の概要	
相談総数	10,594件
【内訳】	
(1) 健康相談 (一般的な相談)	5,732件
(2) 医療行為・医療事故・情報公開	0件
(3) 診療報酬等の費用負担	100件
(4) 職員の対応、接遇	8件
(5) 病院の設備、人員、運営体制等	0件
(6) その他	4,754件
(6) の内訳	
関係機関 (者) との連携、協力、調整援助	4,506件
保険制度等の説明、社会資源の説明、その他	248件
【対策】	
・必要に応じ、公的機関 (役所等) や医療機関 (医師、看護師、MSW等)、その他関係各所との調整を行い、問題が円滑に解決するよう対応を行った。	
・関係職員にて週 1 回定期的にカンファレンスを開催し、問題等情報の共有を図っている。	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

別紙10 その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	☒ 有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期 公益財団法人 日本医療機能評価機構による評価を受審 交付日 令和 6 年 5 月 初回認定 平成 1 3 年 1 月 機能種別 一般病院 2	

(注)医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	☒ 有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ホームページ（令和 5 年度 1 6 8 回更新） 例年は、市民公開講座、市民向けセミナー等、など、地域住民向けイベントを開催、適時情報を発信しているが、新型コロナウイルスの影響で、全て中止となった。 地域への情報は診療所等へ「ろうさいニュース」を毎月発行している。医療関連施設を対象とした浜松EAST連携セミナー6回/年、地域の訪問看護師、ケアマネージャー等を対象とした浜松EAST看護介護連携会3回/年を実施している。市民公開健康講座（浜松市医師会ほか）「はままつ健康フォーラム」にて講演、多くの市民や医療機関の関係者に対して情報発信をしている。ピンクリボンイベントを地域に発信し、平日での受診が難しい女性を対象にがん検診を週末に行った。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	☒ 有・無
・退院調整部門の概要 ・看護師を配置（2名）し、MSW3名とも連携をとり、患者さんのニーズに即した退院調整を図っている。 ・定期的（週 1 回）に病棟とのカンファレンスを開催 ・令和5年度退院調整加算件数 3,892件（月平均 324件） ・退院時共同指導料算定件数 30件 ・介護支援連携指導料算定件数 119件	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無						
・ 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 - 静岡県西部広域脳卒中地域連携パス - 大腿骨近位部骨折部会 - 浜松椎体骨地域連携パス ・ 連携パスの実績 <table border="0" style="margin-left: 20px; width: 80%;"> <tr> <td>脳卒中地域連携パス</td><td>335件</td></tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折地域連携パス</td><td>97件</td></tr> <tr> <td>椎体骨地域連携パス</td><td>29件</td></tr> </table> ・ 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み - 静岡県西部広域地域連携パス委員会（脳卒中、大腿骨、椎体骨）年3回ずつ開催） - 地域連携委員会（年11回開催、院内委員数13名）		脳卒中地域連携パス	335件	大腿骨頸部骨折地域連携パス	97件	椎体骨地域連携パス	29件
脳卒中地域連携パス	335件						
大腿骨頸部骨折地域連携パス	97件						
椎体骨地域連携パス	29件						